

自動走行向け高精度3D地図実用化へ15社が連携

Edited By LogisticsToday On 2016/05/19

電機メーカーや地図サービスなどの6社は19日、自動車メーカー9社と自動走行・安全運転支援システムに必要な高精度3次元地図の整備、実証、運用に向けた検討をすすめることで合意し、15社の合併会社「ダイナミックマップ基盤企画」を6月にも設立すると発表した。

ダイナミックマップ基盤企画は、2015年度に6社が内閣府から受託した「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）自動走行システム」の成果を踏まえ、自動走行・安全運転支援システムの早期実用化を目指し、自動車メーカーと一体となって全国の自動車専用道路と一般道で実運用に向けた「ダイナミックマップ協調領域」のデータ仕様・データ構築手法の標準化、メンテナンス手法などの実証、決定、関係公的機関との調整、国際連携——に取り組む。

17年度中をメドに事業会社として、国内でダイナミックマップ協調領域の整備を段階的に進める。さらに自動走行・安全運転支援分野のほか、防災・減災、社会インフラ維持管理など幅広い分野への展開を目指す。

■ダイナミックマップ基盤企画の概要

名称：ダイナミックマップ基盤企画

所在地：東京都港区高輪3-25-23京急第2ビル5階

設立：2016年6月

資本金：3億円

出資比率：三菱電機18%、ゼンリン17%、パスコ17%、アイサンテクノロジー6%、インクリメント・ピー6%、トヨタマップマスター6%、いすゞ自動車3.3%、スズキ3.3%、トヨタ自動車3.3%、日産自動車3.3%、日野自動車3.3%、富士重工業3.3%、本田技研工業3.3%、マツダ3.3%、三菱自動車工業3.3%

従業員数：15人

代表者：三菱電機から代表取締役社長を派遣

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト： <http://www.logi-today.com>

URL to article： <http://www.logi-today.com/234482>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト。 All rights reserved.